

令和5年度 九州地区里親研修大会 長崎県大会 開催要綱

子どもの権利をまもる『暮らし』のチカラ

～「育ち」をともに楽しむ～

1. 趣旨

近年、子どもたちを取り巻く環境は、児童虐待をはじめとして子どもの権利が危ぶまれる厳しい状況が数多く見受けられます。私たち里親は、保護者との生活が困難になった子どもたちを自らの家庭に迎え入れ共に暮らしを営んでいます。委託される子どもたちは、様々な傷つきや困難を抱えながらも必死に自らの未来を切り開こうとしています。その成長を一番近くで見守り、子どもの声に耳を傾けながら安心と安全、権利を保障する使命を私たち里親は担っています。

子どもたちの生きるエネルギーは、『自らの人生を楽しむこと』に他なりません。自分らしく豊かに様々な経験を得る中で子ども自身が自らの可能性を信じ、他者ととともにそれを喜び分かち体験。その営みが彼らを苦しめてきた辛い過去を受け入れ、折り合いをつけて乗り越えていく力になると思います。

本大会では、子どもと共につくり上げる『暮らし』がもつ力に注目し、日々子どもに『寄り添い』共に『語らい』共に『育ちあう』こと。そして、その里親家庭を支える支援者も里親とこどもの『育ち』を共有し、成長過程を喜び、心躍らせ、関わりを楽しむこと。このような家庭養護のもつ魅力や可能性を再確認する場とします。

2. 主催

全国里親会 九州地区里親連絡協議会 長崎県里親会

3. 後援・協賛

【後援】長崎県 長崎県児童養護施設協議会 長崎県ファミリーホーム協議会

【協賛】NPO 法人日本こども支援協会・ONELOVE オンライン里親会

4. 期日・方法

大会日: **令和5年7月29日(土) 9:00～16:30** 方法: **オンライン(Zoom)**

5. 参加対象者

- ① 九州各県指定都市里親登録者 里親会(協議会)会員及び里子
- ② 九州各県里親支援機関関係者 児童養護施設・乳児院関係者
- ③ 九州各県ファミリーホーム関係者
- ④ 九州児童家庭支援センター関係者
- ⑤ 九州各県指定都市福祉行政関係者
- ⑥ 九州各県指定都市社会福祉協議会役職員
- ⑦ 九州各県民生委員・主任児童委員
- ⑧ その他、里親制度に関心を有する者

6. 日程・大会内容

令和 5 年 7 月 29 日(土) 9:00~16:30 オンライン(Zoom)

9:00	9:30	10:00	10:30	10:40	12:10	13:00	16:00	16:30
受付 オリエンテ ーション	開会式 (表彰)	活動報告 (全国里親会)	休憩	基調講演	休憩	分科会	閉会式	

7. 参加費

■ 里親・個人（上記参加対象者 ①③⑦⑧）1アカウント 2,000円

■ 施設関係者・行政等 関係機関（上記参加対象者 ②④⑤⑥）1アカウント 4,000円

※1アカウントで複数人視聴可能です。ただし、分科会については、分科会ごとに1アカウントの登録が必要となります。なお、参加費をお支払いいただいた方には、大会終了後オンデマンド配信のご案内をいたします。

○参加費納入方法:参加申し込み後、実行委員会から送られる「申し込み完了メール」をご確認ください。

8. 申し込み方法

令和 5 年 6 月 30 日締め切り

A.【QRコードを使用】(推奨)

- ① チラシ又は当開催要綱内の QR コードを読み込む。
- ② 表示された申し込みフォームに必要事項を入力し送信する。



参加申し込み用 QR コード

B.【FAXを使用】(QRコードを使用できない場合のみ)

別紙「FAX 申し込み用紙」に必要事項を記入し、下記 FAX 番号・担当までお送りください。

申し込み FAX 番号:095-822-1726

みなみやまてこども家庭支援センターびいどろ 高比良(タカヒラ)宛て

なお、申し込み後、「申し込み完了メール」を送信いたします(メールアドレスの間違いにご注意ください。)

【共通】

※申し込み後、『申し込み完了メール』を大会実行委員会よりお送りします。

申し込み完了メールの記載事項に従い「参加費入金」をお願いします。

入金確認後、7月22日(土)を目途に参加用 URL 及び大会資料をメールで送信いたします(7月25日(火)までにメールが届かない場合は、大会事務局までご連絡ください。)

9. 大会事務局並びに問い合わせ先

お電話での問い合わせは、担当者不在の場合もありますのでメールでの問い合わせにご協力ください。

「みなみやまてこども家庭支援センターびいどろ」担当 高比良(タカヒラ)

電話:095-893-5231(月曜~土曜 10:00~18:00) FAX:095-822-1726

Mail : nagasaki.satooyakai@gmail.com

大会内容

○基調講演 10:40～12:10

日常の暮らしの効果 「ふれあい・話し合い・学び合い・育ちあい」のある生活の意味

- 講師 伊藤嘉余子氏 大阪公立大学教授 養育里親

○分科会 13:00～16:00

【第1分科会】 『 養育の中の楽しみ 』

内容 日々の暮らしの中で、私たち里親が特別に体験できる里子との楽しい出来事。ご参加の里親の皆さんの体験を語り合い、私たちが何気なく過ごす子どもとの暮らしの中にあるたくさんの宝物と一緒に感じてみませんか？里親 LIFE の魅力を再発見できること間違いなしの分科会です。未委託の方や支援機関の方にも里親養育の良さを感じていただけたらと思います。是非ご参加ください。

- 助言者:伊藤嘉余子氏 大阪公立大学教授 養育里親
- 発表者:長崎県里親会会員(養育里親)

【第2分科会】 『 出会いから養育へ架け橋となるマッチング 』

内容 マッチングは、人と人との繋がりの中で結ばれる信頼関係を大切にしながら、出会いから養育関係へと里子と里親をつなぐ里親家庭特有の重要な暮らしの場面です。マッチングに関わることも・里親、里親支援専門相談員・施設職員・児童相談所などの支援者それぞれの相互の関係を大切に「チーム養育」としてのつながりが、子どもへどんな影響をもたらすのか。本分科会では一つの事例を通してその多様な立場・視点を交えて意見交換を図り、よりよいマッチングとは何かを考えます。

- 発表者 養育里親(長崎県里親会会員)・里親支援専門相談員・施設職員 等
- コーディネーター 児童相談所職員

【第3分科会】 『 これからの里親会～Future with Hope～ 』

内容 里子の生活を支える里親が悩む時、その周辺には多くの仲間がいました。しかし、ここ数年の感染症拡大は里親同士のつながりを阻んできました。また長崎県のように離島が多い地域や九州、全国などより広い地域や多様なつながりも里親は必要としています。さらに児童福祉法改正と子ども家庭庁の設置により変わりゆく新しい子育て支援を里親の視点から考える必要もあります。本分科会では、日本子ども支援協会の活動紹介や長崎県里親会の活動の話も交えて、今後の里親のつながり里親会の在り方について考えます。

- 講師 日本子ども支援協会 大西敦子氏
- 発言者 長崎県里親会会員

【第4分科会】 『 育ちの共有 ～当事者の声を聴く～ 』

内容 里親家庭で生活する中で、子どもたちはどのようなことに喜びや楽しみを見出してきたのか。また、どのような状況に悩みや悲しみを感じたのか。里親家庭等への委託経験者に話を聞き、質疑応答で理解を深め、グループで参加者間の意見交換や情報共有を行ないます。

- 発言者 宮津航一氏 他 長崎県内里子経験者
- コーディネーター 長崎純心大学 柿田多佳子氏

令和5年度 九州地区里親研修大会 長崎大会 FAX 参加申し込み

みなみやまてこども家庭支援センターびいどろ 高比良(タカヒラ) 宛

FAX 番号 095-822-1726

申し込み締め切り 6月30日(金)

申し込み日 令和5年 月 日

所属			
所属種別	※要綱内に記載の参加対象者の種類別番号(①~⑧)を記入ください ⇒ (参加費が異なります。)		
(ふりがな) 氏名			
住所	〒		
電話番号			
Mail アドレス	※ <u>受付後のご連絡先</u> となります。お間違えないようにはっきりと記載ください。 特に ハイフン【-】とアンダーバー【_】、ドット【.】とカンマ【、】 ゼロ【0】とオー【O】など間違えやすい文字の場合は、フリガナを振ってください。		
	@		
希望分科会	※分科会参加希望者数が偏った場合には、第2希望に調整させていただく場合があります。ご了承ください。 なお、当日参加された方には、後日オンデマンド配信のお知らせを予定しています。		
	第1希望	第 分科会	第2希望 第 分科会
委託経験の有無 (里親のみ✓)	これまでの委託経験 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
備考	ご質問等ありましたらご記入ください。		

